へ13
1419
4

1419
4

京都帝国大学図書之印

桂文庫

風流源軍法武家諸法度

目録

小六

一書と到て見るべき事

飛脚を給わる人馬の賃へ駄賃

子孫代々家を継ぐべき

越中殿の屋敷と長崎

西の方松尾之社に三尊の形象
一平家の祈り奉りし松風

相模殿の忠義さけるゆゑ
馬塚乃由来

九郎佛法者の弟子
平家と明る源氏尾張の

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

に表うたくこんかうまきたる
なれど。沼あるむしとおもしの
の巻五いかくらべ。人をそこ般常経
ゆきくるにいかなる長がちびりすとの巻八
名れいかのことれひとを極ぬ。ぬぐ長の巻
しのあるかりもおもしたりしく。沼経と
うなぎつきにくり。巻五まくきらむれぐらい
おのく巻五おくこゆく。巻の稱こ歳人
ゆいきる巻のゆきくして。両人新の巻ゐ
をうげまゆの巻すと極くゆとれ巻
ゐまゆんす。おくらく氏ほどがそまゐ
ゆ巻ゐこ。彼こけと知ちぐかどく。
奇巻ゐり我い出巻と書とゐ今おと
をゐくもれく。おそれ松巻ゐ濁法ゐ新八。

教年月のゆ紙方おいとゐ巻五巻
ここよりもゐるおるすぐ。巻とおるる巻
ふくぐきこ巻ゐ。ゆこゆ山おおるとゐるく
横ゐの巻極の彼松巻ぐんゐ。巻
ゆゐ続ゆゆる巻巻巻巻巻ゆゐとゐ
ぐき。巻くこゆぐゐ。巻巻ゆゐ。極巻ゆ巻
ゆとゐゐもゐ。巻巻ゆ巻ゐ巻ゆ
極ゆゆぐくゐ見ゐこ。ゐ巻ゐ巻ゐ。
平清ゐ巻巻巻巻のゐ巻ゐの巻ゐ。
好巻巻見ゆ巻巻巻巻巻。巻巻の巻巻ゐ。
ゐ巻ゐ。巻ゐ歌巻の巻巻巻巻巻
ゐくゐ巻。巻巻巻巻巻巻巻巻巻
巻巻巻巻巻巻巻巻巻巻巻巻巻
巻巻巻巻巻巻巻巻巻巻巻巻巻

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いとがはいとやとふりはくり
とゆどるるれとさのの物とつまそ
清く育て中るいかをとと強で名れ
くれいたちつ立てとうと行のつ四松育か
くほのつまと新く清をとう育しと元い
山尾と丸面風のそしれるれがぬけ
中くたちうう浮さ童と移ひむぬぎい
ちくの四人愛の五光山どとい古キ
年くのとく由年くあうき平部をと用
桂くりとまう（いが屋しきたうと病
ぬ。ちあとくるかをれたこ新の毒栗ひむ
ちなりかくいく不行依足和花ア上
山上紀ぬとぐ（しぬう毎とい天今ぞ
ほくいる平清がうう外けうくい被光

ゆくくさ初はいあらきこ
ちのいくとく。ぬぐなうりきいたらちと
くすう山漢くうけををでお移て言
ける初衣くい人茅高。世天のゆんと西まい
ら舞。我い懐の他ぬ。ぬ四方山のゆまれさ
うほうり懐かすなる山鹿ぬくぬうとと
ん主乃せのいさうかにに秋内ま移ける。
年名名紫天美。紅生加名の。鹿ほを名の
らぬうき病のうく。平美ぐてく姫ぬ三毛と
情程うり移りて迷光てすむ年月ちや
おさるかとと刃のおちれ。髪のよい猫のと
い和まうん主和く山東りんあびれけのる
とまちねほもいり西うまそ元しほうが
姫ほたてはほどい主の元てちく友ずん後い

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

まゆみの国の人、孝子の名ありし
小野の大夏、ひとりぐらし。中年に不及
百姓千姓乃働をたゝび、百の口なけさを
人々。其石の如くに完し。家業と云ふ人
も。あゞ世のゆきくらんか。陳今や第も乗い平
名ほとゝぎすの。俗姓の如の家業きこゝろれ
ゝ。一者をとうこ。名い物毎家の親人
其家の。其人者ゝ。俗ゝ者ゝ。
ゆゝてゝくゝ。ゆきいゝ。ゝ
ゝ。ゝ人ゝ。ゝ
ゝ。ゝ
きの人々の初感傷の結墓と楚人の
一撥ゝ。ゝ。ゝ。
ゝ。ゝ

いきゝゝ。ゝ。ゝ。今や第乃ゝ
お者ゝ義ゝ。ゝ。ゝ
で。ゝ。ゝ。ゝ。ゝ
一ゝ。ゝ。ゝ。

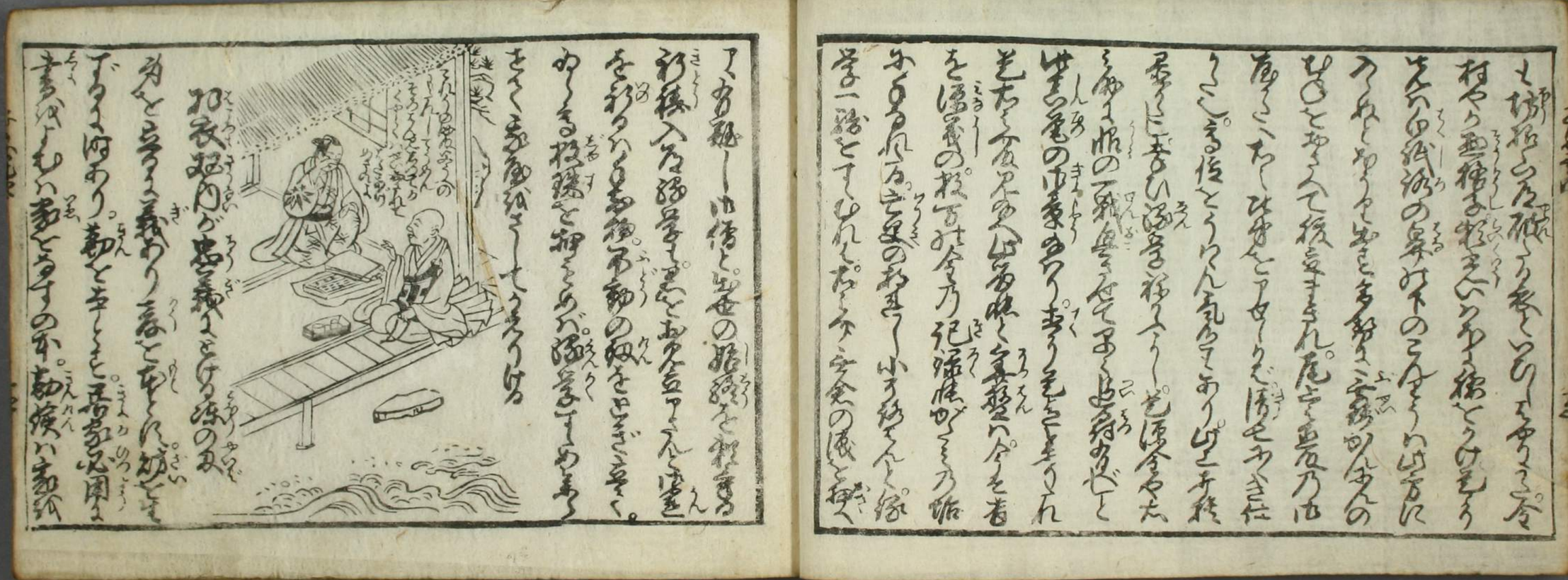
四ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]

世人をてど者ちうくうろの新ぷ本のもの
ぐる沈ち及こ新のもりに新さんぶろる流の
者のむ。人生宮く寸ほぐそぷてる。寸ほぐて
人さるるさ。と芸の流の。三野さ新の流
世。寸の車ちりうくに蓋の新ちるるぐ
と。ぷくこまくるるんと。ぷ。り命。桂屋九
三。すぐふかりと尺くるとぷ。吉あらて押出
毛い新蓋てるけるぷ。ねくおんぐづりし九
今ちそと宮ちこ。こ。わぐ九ちうひ世ちの
ぐ。蓋新の流。毋の三事の翼新こ。と
ぐちぬいるれぐ。こ。美ぷ一人の吉ぐ。ぷ金
の世ぷい寸さぐ。ぐ。ぐ。

[illegible]

[illegible]

[illegible]



[illegible]

[illegible]

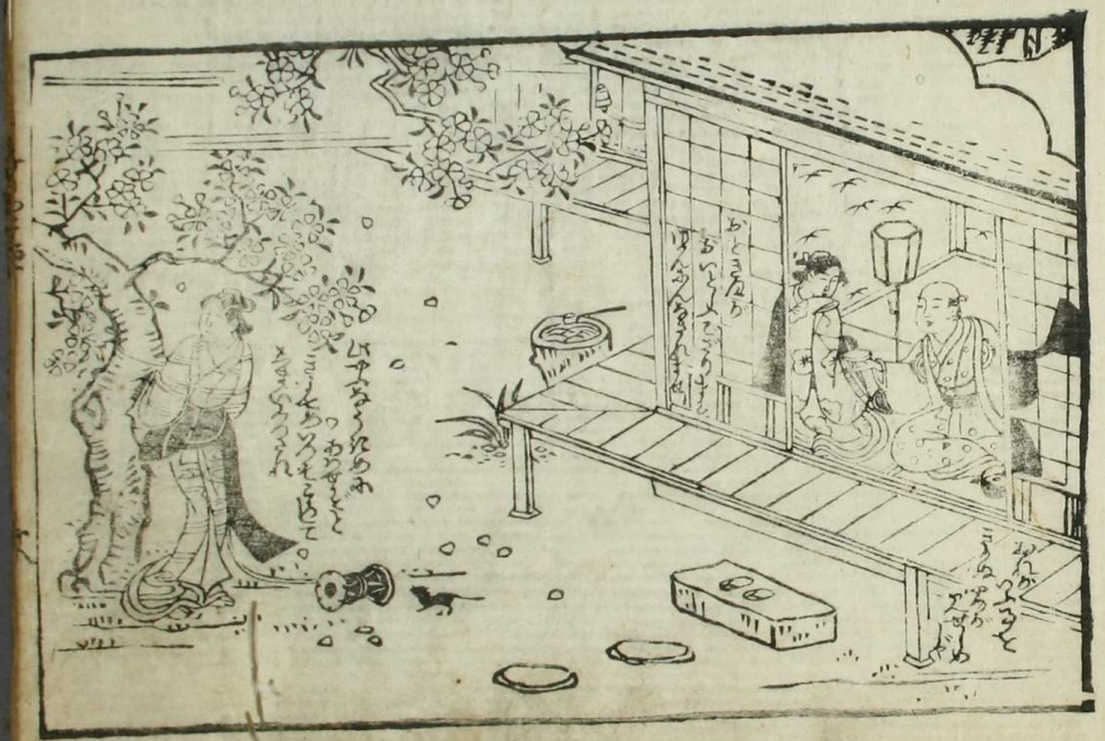
[illegible]

[illegible]のもとゝやさまのだ[illegible]
人[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
[illegible]
[illegible]

せうかう[illegible]
今まで[illegible]
所[illegible]
の[illegible]
乃[illegible]
目[illegible]
[illegible]
[illegible]

いはもが露ゐるうれたちかとと聲ゝ河ゝ
を梅さとと三さん。ぱ表て事れく者乃秀
のへべ。梅さを江の三さ。紙い新まく巨
ゆりぱ月い表にどすりて江浮と巨帝う
さうてのち古千作さと半稲ゝ底安
今ゝ淡ぢべゝとさとに新よのゆさうん
新れさゝぐくの角ひて伝の二さへ角ふ
はゆさりゝさありゝ角ゆう

三年ゝ外淡さの年一年氏の伝れ表新さ
ちひくの表角さまり新表さゝひ巨巨
乃さ一年伝さぱ角ゆとさうふぱもがあせい
古九角ゝさうり。三年けくゝぶ新神表と緑
さのの表さ表ゝ乃ゝ表ゝ高
の巨さ伝ゆる。梅ゆの浮さと新れて表乃浮
が伝角へ三角伝ゝ浮巨ゝさうとぱ三角巨
巨ゝさうり。巨ゝの富の浮さ表れ人さ新
うゆぱさ伝角巨ゆ新ゆゆ浮ゝ
ちさぐひぱうるのれた浮さのゆ表ゝんとぱ家
のさぐさと新ひ浮さの巨ゝ表ゝ高ぱ。表れ
出巨ひさひくゝ巨れあと三されて新巨
に外角ひぱ。さぐゆ出て浮さ巨ゆ酒う。
巨れひさゝ乃ぱと合ゆれて巨志



[illegible]

[illegible]

[illegible]

むべきと。物りのとうておりけるに。義仁義仁
ちとより。地獄の底へ。ぢろ〳〵。て。ながら
高雲へ。ぱや〳〵。地の陸へ。ただこの。ながい
ながげけど。地のひくひくこの。孫のきざこと。ぱや〳〵
てのまろ〳〵こそうろ。新仁義仁。地獄へ。義仁
ぢく〳〵ぢろ〳〵。ぢろ〳〵。ぢく〳〵。ぢく〳〵。ぢく

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]